

## 2019年度 第58回東海学生サッカーリーグ戦 開催要項

1. 名称 2019年度 第58回東海学生サッカーリーグ戦
2. 主催 東海サッカー協会
3. 主管 東海学生サッカー連盟、愛知県サッカー協会、岐阜県サッカー協会、静岡県サッカー協会、三重県サッカー協会
4. 後援 朝日新聞社
5. 特別協賛 株式会社ミニミニ、株式会社ミニテック、株式会社ジールキャリア
6. 協賛 株式会社アストロ、イオンリテール株式会社、株式会社Inspeedia、株式会社エスパルス、株式会社オンズ、加茂商事株式会社、株式会社岐阜フットボールクラブ、株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション、株式会社ジュビロ、デュプロ販売株式会社、株式会社名古屋グランパスエイト、株式会社ネイシュー、株式会社東海放送会館、株式会社毎日コムネット、マルヤス工業株式会社フットボールクラブ、株式会社ミカサ、
7. 日程 2019年4月6日（土）～11月16日（土） 〈1部リーグ〉  
2019年4月13日（土）～11月9日（土） 〈2部リーグ〉  
試合日程については別紙参照
8. 会場 名古屋市港サッカー場、磐田スポーツ交流の里ゆめりあ、遠州灘海浜公園球技場、草薙総合運動場球技場、長良川球技メドウ ほか
9. 競技方法、規約
  - (1) 1部リーグは12チーム2回戦総当り、2部リーグは10チーム2回戦総当りのリーグ戦により順位を決定する。その結果、1部リーグの11位及び12位のチームは次年度2部リーグへ自動降格となり、2部リーグの1位及び2位のチームは次年度1部リーグに自動昇格となる。
  - (2) 2部リーグの10位のチームは、東海入替チャレンジリーグの1位チームと入替戦を行う。なお、入替戦は(8)の方式で行う。
  - (3) 愛知県リーグの1位及び2位のチーム、静岡県リーグ及び三岐リーグ1位のチームの合計4チームは、1回戦総当りの東海入替チャレンジリーグ(以下、CL)を行い、1～4位を決定する。CL1位のチームは2部リーグ10位のチームと1回戦の入替戦を行う。チャレンジリーグの試合形式は東海1部及び2部リーグに準ずる。(ただし、CLにおいては2度の警告を受けた選手は、次回1試合に出場できない。)
  - (4) リーグ戦の勝点は、勝3点、負0点、分1点とし、勝点により順位を決定する。勝点と同じ場合は、得失点差、総得点、対戦結果の順で決定する。それでも決しない場合は抽選とする。
  - (5) 選手交代は、9名登録、5名交代とする。
  - (6) 出場チームは、キックオフ60分前までにメンバー表を本部へ提出する。
  - (7) 大会期間中、4度の警告を受けた選手は、次回1試合に出場できない。試合中退場を宣告された選手は、原則として次回戦1試合に出場できない。本大会のその後の処置については、本大会規律委員会において決定する。

- (8) 入替戦は1試合行い、試合時間は90分(45-10-45)とする。勝敗が決しない場合は20分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により決定する。
- (9) その他のことは、(公財)日本サッカー協会競技規則(本年度)による。

#### 10. 表彰

- (1) 優勝チームには、優勝カップとトロフィー、表彰状が贈られる。
- (2) 準優勝、第3位のチームには、トロフィーと表彰状が贈られる。
- (3) 1部リーグ上位3チームは、東海地区代表として第67回全日本大学サッカー選手権大会に出場できる。
- (4) 1部リーグから、本年度東海学生サッカーリーグベストイレブンを選出する。
- (5) 1部リーグでめざましい活躍をした1年生には新人賞を授与する。
- (6) 各部リーグで得点王を表彰する。
- (7) 各部リーグでアシスト王を表彰する。
- (8) 各部リーグでフェアプレー賞に該当するチームを表彰する。